

ANT-Hiroshima



昭和 64 (1989) 年 1 月 設立。広島市中区。代表 渡部 朋子氏

受賞者紹介

広島を訪れる留学生をサポートし、交流するために立ち上げたボランティアグループが前身です。ネパール人留学生の帰国後の医療活動を支援するなど活動の幅が広がりました。そこで、活動領域と人々のネットワークが世界各国に広がるのに伴い、改称し、「被爆地広島から世界へ、一人ひとりの小さな力を出し合って、平和の架け橋を築いていきたい」と、被爆地・広島を原点に、国際協力活動・平和教育活動・平和文化交流を展開しています。アフガニスタン難民キャンプを訪問し、キャンプ内の劣悪な住環境や水・食料不足などの厳しい現実を知り、帰国後、講演会やセミナーなどを通して、難民キャンプの現状を多くの人たちに伝えたり、「サダコの祈り」の絵本を多言語で出版し、難民キャンプで読み聞かせをして、子どもたちに希望を与えたりしています。

一人ひとりの力は ANT (アリ) のように小さくとも、世界各国の人と協働することで平和の架け橋を築きたいとの思いで、平和構築活動を展開しています。

授賞理由

留学生との交流支援やパキスタン大地震の復興支援など幅広い活動を展開されています。また、原子爆弾が投下された広島から平和を伝え、平和を願う人たちとの交流を通じて支援を続けられています。

こうした活動は、日本の平和構築活動の重要な一歩であり、国際平和の実現のために大きく寄与するとして高く評価します。